



# DXこわくないよ プロジェクト

---

グループ6

業務DXを進めたい。。。  
でも、何をすればいいのかわからない!!

---

» どうやったら導入できるのか？



# 業務DXにおける課題

---

不安感がある

- リーダーシップを持って推進していく人がいない
- 上層部がDXを推進していく必要を感じていない
- 現在の業務で困っていることがない
- 紙をデジタル化しただけで満足してしまった

推進しづらい

- 部署間でのコミュニケーション不足
- 他部署がどのような業務をしているのか分からない

もったいない

- デジタル化したものの、使い勝手が悪く定着しない
- 部分最適のシステムが多く、システムの整理ができていない
- システムの所管がバラバラでデータの連携が取れていない

# 具体的な課題解決案

## 1. 不安感がある

» “**安心感**”を与える方策

不安感を持つユーザー・経営層の考え：DXが何か分からない、不安感がある

① 様々な分野のDX事例を学内へ紹介（わかってもらう）

DXにもいろいろな種類があることを理解してもらう（キャッシュレス）

② 失敗しないための環境整備（不安感を払しょく）

事前相談の機会、上長への相談、トライアル期間を利用

DXに肯定的なフォロワー増加作戦

# 具体的な課題解決案

## 2. DX推進が進まない

他部署が何をしているか知らないとDXを進められない。

**コミュニケーションが重要！**

実現しやすい・やりやすいものとして

- ① フォーマル：各部課の業務紹介や課題共有  
定期的な業務連絡会、  
グループウェアを用いた知識シェア
- ② インフォーマル：業務以外での対話や遊び  
(有志SD勉強会、学祭出店)

# 具体的な課題解決案

## 3. もったいない

あと少いでDXできそうでできていない。

→ **部内のやりやすさ**を優先している。

(ex:別システムを入れすぎ)

ミドルレベルの部署やプロジェクトメンバーを立上げる

関西大学のIRの展開事例を参考に・・・

# 総括

---

» DXを進めていく土台の構築  
その大学におけるDXとは何か考えるきっかけになるのでは？

1個1個の解決策は小さいものですが、  
コツコツ進めることでDXを進められるのではないのでしょうか？





**ご清聴ありがとうございました**

---